

## 《研究課題名》

NICU に入院した子どもをもつ母親に実施した NICU 配属の助産師による産後健診の有用性について

## 《研究対象者》

2021 年 4 月から 2023 年 3 月までに、滋賀医科大学附属病院母子診療科において分娩された方のうち、分娩後にお子さんが NICU に入室された方。

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の診療録を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただき、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

### (1) 研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～西暦 2028 年 3 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 基礎看護学講座(基礎) 教授 笠原 聡子

### (2) 研究の意義、目的について

#### 《意義》

産後 2 週間健診は産婦のメンタルヘルスにより効果を及ぼすことが知られています。そこで当院では、2022 年 8 月より、分娩された方全員に対して産後 2 週間健診を導入いたしました。また、当院独自の取り組みとして、NICU への子どもの入室を経験した産婦に対しては、NICU に配属されている助産師が産後 2 週間健診で産婦を支援することとしました。このような取り組みは国内外で未検証であり、効果を検証し、その成果を公表することは臨床支援の観点からも、看護の質管理の観点からも有意義なものです。本研究の結果から、より効果的な産後 2 週間健診のあり方についての示唆を得て、今後の周産期医療に活かしていきたいと考えています。

#### 《目的》

NICU に入室した子どもをもつ母親が NICU 配属の助産師による産後 2 週間健診を受診した際の、産後 1 か月後の抑うつ状態への影響を明らかにし、より効果的な産後 2 週間健診のあり方についての示唆を得ることです。

### (3) 研究の方法について

#### 《研究の内容》

診療目的で保存されている既存の診療録内の情報を使用します。

#### 《利用し、又は提供する情報の項目》

本研究は 2021 年 4 月から 2023 年 3 月までに、滋賀医科大学附属病院母子診療科において分娩され、分娩後にお子さんが NICU に入室された方の診療録内のデータを使用します。本研究のみのために新たに情報を収集することはありません。本研究では、診療目的で保存されている診療録の中から、分娩時の年齢、初産・経産別、妊娠中の合併症、分娩様式、分娩時の週数、産後 1 か月時点のエジンバラ産後うつ病自己質問票 (EPDS:

オプアウト

Edinburgh Postnatal Depression Scale)の値など母に関わる情報、出生時体重、出産時のアプガースコア、新生児の疾患名、NICU 予定入室の有無、授乳状況(母乳・混合・人工乳)、育児支援者の有無などの児に関わる情報を利用します。

#### **(情報の管理について責任を有する者)**

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

#### **(本研究に用いた情報の二次利用について)**

二次利用はありません。

#### **(4) 個人情報等の取扱いについて**

本研究を実施する際には、個人を特定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりすることで、ご提供いただいた情報が誰のものであるか分からない状態にして使用します。ただし、必要な場合に個人を特定できるように、対象となる方とその方の情報を結び付けることができる対応表を作成しますが、この対応表は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

#### **(5) 研究成果の公表について**

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

#### **(6) 研究計画書等の入手又は閲覧**

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

#### **(7) 利用又は提供の停止**

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用(又は他の研究に提供)することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

#### **(8) 本研究に関する問い合わせ先**

**担当者:** 滋賀医科大学医学系研究科看護学専攻修士課程

滋賀医科大学医学部附属病院看護部管理室 副看護部長 北川 有紀

**住所:** 520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

**電話番号:** 077-548-2811

**メールアドレス:** ytanaka@belle.shiga-med.ac.jp